

美祿社会復帰促進センターの情報システム関連業務について

情報通信ネットワークの概要及び業務分担

官庁会計事務データ通信システム (ADAMS)

官庁会計事務データ通信システム (ADAMS) に係る業務 (調達、設置、設定、保守管理、更新等) は、全て国が行う

矯正総合情報通信ネットワークシステム

		ハードウェア	ネットワークOS	必須アプリケーション 各サーバに必ずインストール する必要があるアプリケーション 1	任意アプリケーション 既存の国のアプリケーションを活用する場 合に、アプリケーション毎に指定されている インストール先サーバ 2
サーバー	機能		DHCPサーバ プリントサーバ ファイルサーバ ネットワークサーバ	領置物管理システム	購入物品管理システム 3 図書システム 医薬品システム
	仕様の指定	なし	windowsNT4.0Server Exchange6.0Server	SQLサーバ	
	調達 設置	国			
	設定				
	保守管理 更新				
特記事項	国がサーバを持ち込むことを予定している。サーバには、ネットワークOS、SQLサーバ、領置物管理システム、物品購入管理システム、図書管理システム、医薬品管理システムがインストールされている。なお、事業者の提案により、アプリケーションをインストールすることを妨げるものではないが、国が管理するシステムに影響の無いようにする必要がある。				
サーバー	機能		ドメインコントローラ メールサーバ ファイルサーバ ネットワークサーバ	被収容者データ管理システム	領置金管理システム 給食管理システム
	仕様の指定	現行CONETサーバ以上	windows2000Server Exchange2000Server	SQL2000サーバ 指紋認証 (機器、ソフトウェアは 国の指定) ICカード (機器、ソフトウェア は国の指定)	なし
	調達 設置	SPC	SPC	SPC	SPC
	設定	国	サーバ 国 クライアント SPC	サーバ 国 クライアント SPC	SPC
	保守管理	SPC	SPC	国	SPC
	更新	SPC	SPC	国	SPC
	特記事項	更新については、国の指示に基づき行うものとする。			
端末、プリンタ等	SPCが調達、設置、設定、保守管理、更新を行う。				
信頼関係接続	サーバー とサーバ の信頼関係接続は、国が行う。				

1 必須アプリケーションについて

国がSPCに無償で貸与する。

2 任意アプリケーションについて

既存の国のシステムは、国がSPCに無償で貸与する。既存の国のシステムは指定されたサーバにインストールすること (既存の国のシステムを活用する場合)。

3 購入物品管理システムについて

既存の国の購入物品管理システムを活用する場合は、SPCがマークシート読取機 (OMR) をSPCで調達、設置、設定、保守管理、更新する。

4 SPCで独自に設置するネットワークやサーバ等と矯正総合情報通信ネットワークシステムとの接続は認めない。

その他のネットワーク

上記のネットワーク以外にも、SPCでネットワークを構築してもよい。

インターネット等外部ネットワークに接続する場合は、

法務省情報セキュリティポリシー

電子政府の情報セキュリティ確保のためのアクションプラン (平成13年10月10日、情報セキュリティ対策推進会議)

<http://www.kantei.go.jp/jp/it/security/suisinkaigi/dai4/actionplan.html>

各府省の情報システム調達における暗号の利用方針 (平成15年2月28日、行政情報システム関係課長連絡会議)

http://www.soumu.go.jp/s-news/2003/030303_3b.html

電子政府推奨暗号リスト (平成15年2月2日、総務省、経済産業省)

<http://www.meti.go.jp/feedback/downloadfiles/i30220ej.pdf>

を遵守する必要がある。

美祿社会復帰促進センター

情報システム管理業務に係るハードウェア構成概要(位置情報システムを除く)

なお、以下に示すハードウェア構成は、国が従来方式により実施した場合に想定するものであり、要求水準を満たす限りにおいては、以下のとおりのネットワークとしなくても構わない。

